

水産物



鹿児島県水産物等輸出促進協議会 『本県水産物を世界各国へ』

【主な品目】

養殖ブリ類, カツオ, 水産加工品等
(会員企業が取り扱っている品目)

【主な輸出先国・地域】

米国、EU、東南アジア等

【輸出取組の概要】

- ◆ 平成27年7月に協議会を設置, 平成28年3月に県水産物等輸出促進戦略を策定
- ◆ 戦略に基づき, 輸出専門人材の育成や新規市場開拓に向けた調査等に取り組む

【輸出実績】

※県内の水産関係企業等で構成される本協議会の会員企業は以下のような品目を海外に輸出している(協議会としての輸出は行っていない)。

- 養殖ブリ類, カツオ, さつまあげ等

【取組事例1】

『シンガポールにおける新規市場調査』

- ・ 平成30年1月, 協議会会員が講師となり, シンガポールにおいて養殖カンパチ、メダイについてのセミナーを行い、あわせて、試食、アンケート等を実施した。
- ・ また, 現地魚類市場や量販店の視察等を行い, 輸出の可能性について調査を実施した。
- ・ 輸出商材としての評価や取引の可能性, 改善点等のほか, 現地消費者の嗜好等を把握できた。



シンガポールでの養殖カンパチセミナー

【取組事例2】

『国際的認証制度セミナーの開催』

- ・ 平成30年8月に協議会会員のスキルアップを目指し、「水産物認証制度及び養殖エコラベルについて」、「水産物を再構築するための技術戦略～養殖冷凍ブリの輸出拡大～」と題し、国際的認証制度セミナーを実施した。
- ・ (公社)日本水産資源保護協会、鹿児島大学水産学部から講師を迎え、セミナーを通して、水産物輸出の課題と対応について習得した。



国際的認証制度セミナー

【今後の課題・展望】

- ・ 取扱量の増大及び安定的供給への対応
- ・ 輸出相手国に応じた衛生基準の整備
- ・ 新たな商流の構築

【連絡先】 担当者名: 村瀬、TEL: 099-286-3435(鹿児島県庁水産振興課内)